

【メールまたは FAX でご提出ください】

【送付用 1/3】

【件名】第 45 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会 アドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp  
出席確認カード提出

FAX 送信先：03-6910-5820

【本文】以下の3項目を必ず記載してください。

送付期限：2019年9月13日(金)

①登録番号(数字7桁) ②カナ氏名 ③生年月日(西暦)

【添付ファイル】出席確認カード(両面で3ページ)

※右の QR コードを読み取るとメールが立ち上がります。

※本アドレスは送信専用アドレスです。送信後自動返信  
メールが届きます。



日本スポーツ協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー更新研修  
第45回日本整形外科スポーツ医学会学術集会

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								
保有資格 (○をつけてください)	公認スポーツドクター							
	公認アスレティックトレーナー							

<指定演題>

<8月30日(金)>

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
1	8:30	9:30	60分	第1会場	教育研修講演1	スポーツ選手に対する肩関節手術～海外の動向と日本の特徴	
2	9:40	10:40	60分	第1会場	招待講演1	Rotator Cuff Repair: Evolution of My Treatment Over 20 years	
3	10:50	11:50	60分	第1会場	特別講演1	超高齢社会におけるスポーツ医学の役割	
4	12:10	13:10	60分	第1会場	ランチョンセミナー1	コリジョンアスリートの肩関節前方不安定症に対する診断、治療	
5	13:20	14:50	90分	第1会場	シンポジウム1	スポーツ活動・身体運動活動の健康への影響 スポーツ活動とロコモ度との関連 運動・スポーツ活動の骨粗鬆症への影響 高齢者のスポーツ活動・運動療法による脊椎疾患に対する影響 高齢者の生涯スポーツ -運動は認知障害を予防する?-	
6	15:00	16:00	60分	第1会場	文化講演	2020年オリンピック・パラリンピック東京大会がもたらすもの-スポーツを通じた人材育成と健康街づくり-	
7	16:10	17:40	90分	第1会場	特別企画1	大規模スポーツ大会における医療サービスの概要 ~東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて~ 選手村総合診療所(ポリクリニック)でのメディカル対応 東京パラリンピックの準備状況とメディカル対策 女性トップアスリートにおける月経対策の現状 大規模スポーツイベントにおける内科的健康管理 東京オリンピック・パラリンピック2020に向けて、テロ発生時の東京都の救急医療対応について	
8	8:30	9:30	60分	第2会場	教育研修講演2	股関節周囲のスポーツ障害	
9	9:40	10:40	60分	第2会場	教育研修講演3	膝関節スポーツ障害について	
10	12:10	13:10	60分	第2会場	ランチョンセミナー2	膝周囲骨切り術は「生涯スポーツ」継続の切り札となり得るか?	
11	13:20	14:50	90分	第2会場	シンポジウム2	ハンドボールにおける肩関節不安定症 ~若年層の障害を中心に~ バレーボール選手に対する肩関節不安定症の取り組み 野球選手における肩関節不安定症の治療成績 野球選手の肩関節不安定症に対するリハビリテーションの実際 アーティスティックスイミングにおける肩障害に対する対応	
12	12:10	13:10	60分	第3会場	ランチョンセミナー3	運動器慢性痛に対する運動の効果	
13	16:10	16:40	30分	第3会場	ディベート1	足関節外側靭帯損傷の保存療法 スポーツ選手の足関節外側靭帯に対する低侵襲手術	

裏面および次ページも必ずご覧ください。

この用紙に所定事項をご記入の上、日本スポーツ協会へメールまたは FAX にて送付してください。

【送付用 2/3】

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
14	16:50	17:20	30分	第3会場	ディベート2	半月板切除術 半月板修復術 一選手生命の危機から救出すべし！	
15	9:30	11:00	90分	第4会場	特別企画3	選手がベストパフォーマンスを発揮するために：チームドクターの役割の変遷 ホスト国として提供する医療サービス ラグビーを取り巻く環境変化への対応とメディカルチームとの関係 弱小チームからワールドカップで勝つまでのハードワークとメンタル 勝つためのコンディショニング～アスレティックトレーナーの立場から～ ラグビー日本代表チームにおけるトレーナーの変遷	
16	12:10	13:10	60分	第4会場	ランチョンセミナー 4	体外衝撃波治療の up to date : Radial Shock Wave 治療の適応と有用性	
17	9:30	11:00	90分	第5会場	パネルディスカッション1	アキレス腱断裂診療ガイドラインからみたアキレス腱断裂の診断と治療 スポーツによるアキレス腱断裂の保存療法とリハビリテーション スポーツ選手に対する手術方法 アキレス腱障害に対する診断と治療 新鮮アキレス腱断裂に対する最小侵襲手術の適応 陈旧性アキレス腱断裂に対する手術治療	
18	12:10	13:10	60分	第5会場	ランチョンセミナー 5	アスリートの診療に役立つ股関節痛の診察のコツ ～スポーツ復帰のための超音波診療から股関節鏡視下手術	
19	13:20	14:50	90分	第5会場	パネルディスカッション2	鼠径部痛症候群の病態 寛骨臼大腿インピンジメントに対する手術治療 一術後鼠径部痛をおこさないために一 寛骨臼形成不全に対する股関節鏡手術の適応と限界 股関節鏡視下手術後の理学療法において遭遇する pitfall アスリートの鼠径部痛の診断と分類 鼠径部痛症候群に対する理学療法 ～鼠径部由来鼠径部痛に対する評価と運動療法～	
20	16:10	17:40	90分	第5会場	パネルディスカッション3	膝軟骨損傷に対する軟骨移植術後のスポーツ復帰 培養軟骨移植術の適応と限界 ～千葉県の実状～ 膝軟骨疾患に対する自家軟骨移植術のスポーツ復帰 内側楔状開大式高位脛骨骨切り術後のスポーツおよび社会復帰 膝周囲骨切り術後のスポーツ復帰 膝軟骨損傷における人工膝関節置換術後のスポーツ復帰	
21	12:10	13:10	60分	第6会場	ランチョンセミナー 6	肩・肘関節のスポーツ障害に対するエコーの活用方法について	

<8月31日(土)>

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
22	9:00	10:30	90分	第1会場	パネルディスカッション4	ACL 新鮮損傷に対する保存的修復の可能性 ACL 損傷に対する治療 アートをエビデンスにする スポーツ選手に対する最良の ACL 再建術 スポーツ選手に対する ACL 再建術 重度不安定 ACL 損傷膝に対する ACL・ALL 同時再建術の試み スポーツ選手に対するベストの ACL 再建術 多施設共同研究 TMDU MAKS Study から	
23	10:40	11:40	60分	第1会場	特別講演2	スポーツ医学の現場で	
24	12:00	13:00	60分	第1会場	ランチョンセミナー 8	半月板 inside-out 縫合 -へニング半月縫合器を用いた縫合の実際- All-inside デバイスを用いた半月板縫合術 -デバイスの変遷から現状まで-	
25	13:10	14:10	60分	第1会場	招待講演2	Changes of alpha angle and prevalence of primary cam deformity according to age -Cause of primary cam deformity?-	
26	9:00	10:30	90分	第2会場	特別企画4	コアマッスルの臨床的意義 コアトレーニングを効果的に進めるために、体幹(筋)機能を適切に捉える評価について 体幹の運動における役割と体幹トレーニングの必要性の是非 コンディショニング・傷害予防としてのコアトレーニング モーターコントロールからみたコアトレーニング～疼痛へのアプローチを医師の立場から～	
27	10:40	11:40	60分	第2会場	教育研修講演4	Motor Control 機能不全による腰部障害	
28	12:00	13:00	60分	第2会場	ランチョンセミナー 9	足部・足関節のスポーツ傷害に対するマネージメント -鏡視下手術のトピックス-	
29	14:20	15:50	90分	第2会場	パネルディスカッション5	コリジョン競技を通して考える外傷性肩関節不安定症の脱臼メカニズムと臨床像 外傷性肩関節脱臼の病態 コリジョンアスリートに対する直視下 Bristow 変法 鏡視下 Bankart & Bristow 手術の実際 直視下 Latarjet + Bankart 法の術後成績 われわれの Arthroscopic soft-tissue shoulder stabilization -リスクに応じた手術手技-	

No.	開始時間	終了時間	時間	会場	セッション形式	演題名	聴講
30	12:00	13:00	60分	第3会場	ランチョンセミナー 10	コラーゲン膜を用いた JACC 低侵襲手技及び早期リハビリの検討	
31	9:10	10:10	60分	第4会場	教育研修講演6	パラスポーツにおけるチームドクター・帯同ドクターの役割 パラリンピックにおけるドクターの役割	
32	10:20	11:50	90分	第4会場	シンポジウム4	コリジョンアスリートの頸部スポーツ外傷 コリジョンスポーツ選手の腰部障害 コリジョンスポーツにおける肩、上肢帯外傷の特徴 コリジョンスポーツに特有な膝外傷	
33	12:00	13:00	60分	第4会場	ランチョンセミナー 11	障がい者スポーツと運動器リハビリテーションー変形性膝関節症のリハビリテーション治療を含めてー	
34	13:10	14:40	90分	第4会場	特別企画5	ラグビー現場における Pitch Side Care アメリカンフットボールの現場における諸問題 スポーツ現場対応における諸問題ー育成サッカー選手を中心にー テニス現場における現況とその課題 トライアスロン競技の救護体制構築における留意点	
35	10:10	11:40	90分	第5会場	パネルディスカッション6	上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する保存的対応 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎患者に対する保存加療抵抗因子 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の手術治療～骨片固定の適応と限界 肘上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する手術治療～骨軟骨柱移植術の成績と限界～ 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎の手術治療～肋骨軟骨移植術の適応と限界 上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する上腕骨外側顆状骨切り術の適応と限界	
36	12:00	13:00	60分	第5会場	ランチョンセミナー 12	テニス肘 UPDATE 2019	
37	13:40	14:40	60分	第5会場	開業医に役立つ実践セミナー1	日常診療でよく遭遇する上肢のスポーツ外傷の診断と治療	
38	14:50	15:50	60分	第5会場	開業医に役立つ実践セミナー2	エコーのある外来診療	
39	12:00	13:00	60分	第6会場	ランチョンセミナー 13	スポーツ障害に対する集束型・拡散型体外衝撃波療法 下肢スポーツ障害に対する体外衝撃波治療の実際	
40	12:00	13:00	60分	第7会場	ランチョンセミナー 14	若年者の腰痛に潜む体軸性脊椎関節炎・強直性脊椎炎 ～その疾患概念・病態・治療を考える～ アスリートが陥った謎の腰痛の解明	

合計時間： \_\_\_\_\_ 分

※240分以上の聴講が必要です。

### <ネームカード貼付欄>

※必ず学会ネームカードのコピーを貼付してください。参加証、領収証、領収証控、公認スポーツ指導者登録証は不要です。

※公認アスレティックトレーナーは BLS 資格の認定証（写）を併せて貼付してください。貼付がない場合、更新研修の実績になりません。